

4月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和4年4月27日(水) 14時56分～16時17分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育長：松尾教育長
教育委員：大庭教育長職務代理者、馬場委員、牟田委員、田中委員、山口委員、岡本委員、井手委員、大渡委員、野田委員
事務局：秋月こども教育部長、諸岡こども教育部理事、木村教育総務課長、古田こども未来課長、徳永こども未来課参事、小川学校教育課長、武村学校教育課参事、井手新たな学校づくり推進室長、徳永新たな学校づくり教育監、野口生涯学習課長、山北文化課長、井手新文化会館準備室長、溝上図書館・歴史資料館長、草津教育総務課長代理
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【野田委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 令和4年3月定例教育委員会会議録
- 8 (1)教育長の報告
 - 1 はじめに
 - ・わんぱくスクール開校式：4月24日(日) 【わんぱくスクール生17名】
 - ・ピープル株式会社との連携協定(「ぼぼちゃん」を武雄市子育て環境PR大使に任命)
 - ・佐大芸術地域デザイン学部との連携協定(大学の人的・知的資源と武雄の地域資源)
 - ・佐賀県小中学校PTA新聞コンクール：最優秀賞【山内中】 優秀賞【橘小・若木小】
 - ・運動部活動の地域移行に関する検討会議提言(R4.4.27付け佐賀新聞)【別紙】
 - 2 新型コロナウイルス感染症関係
 - ・新学期に入り感染再拡大の状況(BA.2株への置き換わり)
 - ・4月の市内の状況

	・4月4日～4月10日	・4月11日～4月17日	・4月18日～4月24日
武雄市	153人(前週日1.55倍)	242人(1.58倍)	193人(0.80倍)
10代以下	58人(1.61倍)	92人(1.59倍)	81人(0.88倍)
	37.9%	38.0%	42.0%
	4/5市内でクラスター	橘小で臨時休業	4/18市内でクラスター

3 佐賀県教育委員会・市内教育委員会協働会議（別紙資料）

- ・鳥栖特別支援学校の整備 ・夜間中学 ・小中学校におけるインクルーシブ教育
- ・教員の人材確保と働き方改革の推進 ・小学校高学年教科担任制の推進
- ・令和4年度「プロジェクトE」推進に係る事業 ・不登校、いじめ問題への対応
- ・人権・同和教育の推進 ・SAGA部活の推進 ・県立学校における生理用品配置

4 その他

○始業式・入学式現在の実学級数及び児童生徒数（カッコ内数字はR3.5.1 現在との比較）

小学校：通常実学級 104(-1)・特支学級 42(+4) 計 146(+3) 児童数 2650 人(-34)

中学校：通常実学級 37(-1)・特支学級 15(+1) 計 52(0) 生徒数 1260 人(-6)

○令和4年度の研究推進校等

文科省及び県の研究指定（東川登小）：人権教育研究推進事業（新規）

文科省の実証事業（全校）：学びの保障・充実のためのデジタル教科書実証事業

県の研究指定（武雄小）：1人1台端末を活用した授業改善（継続）

市の研究指定（北方小、北方中）：武雄市「個別最適な学び」教育実践研究事業（継続）

○武雄北中50周年式典(10/30) 御船が丘小30周年式典(10/16) 如蘭塾80周年(秋)

5 議事【公開】

(1) 提出議案

第1号議案 武雄市新文化施設エリア整備基本計画策定委員会設置要綱

(2) 報告事項

①自治公民館長の委嘱について

②職員配置について

③図書館の選書について

④各課等からの行事報告

6 議事【非公開】

(1) 提出議案

第2号議案 武雄市奨学資金貸与に係る奨学生の決定について

(2) 報告事項

①寄附採納について

7 その他

8 次回開催日程について

午後2時 56 分 開会

○教育長職務代理者

新しい課長さん等々がおいでになりましてまた4月迎えましたので、教育委員会も新たなスタートが切れるのではないかと楽しみにしております。よろしくお願いします。

それでは、定例になります。4月、何か辞令交付式でばたばたとスタートしたかなと思っただら、もう今月も終わりということで、1、2、3月の速さとはまた違った意味での4月の速さを感じております。コロナのほうもこのぐらいのスピードで速く過ぎ去ってしまえばいいかなという願いを込めながら4月の定例教育委員会を始めさせていただきます。よろしくお願いします。

それでは、レジュメに沿って進めてまいります。

最初に、傍聴者等々については（「傍聴者はいませんね」と呼ぶ者あり）よかですね。

議事録署名人の指名につきましては、今回は野田委員さんになっていきますので、後もってよろしくお願ひいたします。

公開・非公開関係。教育長さんお願いします。

○教育長

今回も非公開事案があります。レジュメの後ろの式次第でございますが、提出議案1つと報告事項1つということで2つの項目が非公開事案になっております。公に今の時点でできないという理由の下で非公開になっております。

非公開にすることに賛成の委員さんは挙手をおねがいます〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。では、レジュメにありますように、提出議案1つ、報告事項1つについては非公開で進めていきたいと思ひます。

よろしくお願いします。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

それでは、3番、前回会議録の承認ということで、3月の会議録を事前にお渡しされていましてけれども、内容等について、委員さんから、また、執行部のほうからでもありましたら挙手の上、御発言をお願いいたします。

なければ承認されたということで、先に進めさせていただきます。ありがとうございます。

それでは、教育長の報告に入ります。

○教育長

では、別紙のプリントに従って説明させていただきます。

まず、平成4年度の教育委員会ということで最初の会議になりますけど、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

なかなかコロナで会合の機会とか集まっていたく機会も減っておりますけれども、どうぞよろしくお願いをしたいと思います。

わんぱくスクールの開校式については、さっき申しました 17 名ということでスタートをしたところです。

何日か前の新聞に載っておりましたけれども、ピープル株式会社の「ぼぼちゃん」と武雄市が連携協定を結びまして、子育て環境PR大使ということで、非常にかわいい「ぼぼちゃん」でございました。

そして、今日は 11 時半からこの会議室で佐賀大学の芸術地域デザイン学部と武雄市が連携協定を締結されまして、大学の知的、あるいは人的資源と武雄市の地域資源をうまく連携していくというようなことで、大学の一つの講座にそういった武雄市との連携という 10 項目ぐらいの柱があって学生 16 人が武雄市との連携を選んで、そのうちの代表 5 人が今日来てくれました。その内 2 人が北方町出身の学生でした。

これも新聞に載っておりましたけれども、PTA新聞コンクールで山内中学校が最優秀賞、そして、優秀賞に橘小と若木小ということで、ここに早速、B委員さんが手に入れてこられましたけれども、山内中学校「おやつばめ」という最優秀になったものです。この折り畳みの仕方記事になっていましたが、斬新な折り畳みということでですね。県の最優秀賞になれば、全国大会に出展され、全国で審査されます。

そして、今日の佐賀新聞の一面トップに地域移行に関する検討会議提言ということで出ておまして、その資料を 1 枚、資料 2 で両面印刷でつくっております。運動部活動の地域移行に関する検討会議ということで、これ 60 ページぐらいの冊子になっていました。今こういったふうに中学校の部活動を地域に持って行く動きがあるのか、中学校ではどんな問題が取り巻く状況になっているのかというのが後ろのほうに書いてあります。1 つは子どもの少子化でチームが組めない部活が出てきたと。そして、先生方の働き方改革ですね。

今日、この後、大庭委員からも部活動について報告がありますけれども、今後の動きということで、まずは土日を地域に戻すというようなことで動いていくかと思っています。一番は地域の受け皿があるのかどうかということも辺りだと思っています。

では、2 番目、コロナの関係ですが、非常に厳しい状況です。1 週間あたりですけれども、先週は少し少なくなりましたけれども、4 月 11 日の週、学校が始まった次の週ですが、橘小学校が臨時休業となるなど、非常に厳しい状況になりました。陽性確認者が武雄市は 200 人を超えて、10 歳未満が 100 人近く出ました。割合的には大体 38%から 42~3%、4 割前後が子どもたちの数ですけれども、昨日の火曜日、一昨日の月曜日の 2 日間は子どもの割合が 7 割、武雄市全体の中の 7 割が 10 歳代、10 歳未満ということで、ちょっと子どもたちの数が多い状況になっています。この状態でゴールデンウィークに突入していくということですので、ゴールデンウィーク明けがまた心配ですよね。8 校の学校が体育大会を控えています。ゴールデン

ウイーク明けから練習が始まりますので、非常に心配をしています。

こういうコロナの状況ですが、いろいろな規制はかからないような状況ですので、自分たちのできるのかできないのかを判断していかなくてはならない状況になってきました。今までは、まん延防止期間だから、したらいけませんというような、そういう規則に頼って判断をしていましたけれども、今はそういうことは一切規制がかからないような状況になりました。学校としては、子どもたちの状況とか保護者の方の感染状況とか、いろんな状況を判断して対応している状況になってまいりました。

3番目ですが、4月18日に佐賀県教育委員会と市町教育委員会の協働会議ということで、その中で出された県の落合教育長さんの資料がありますでしょうか。「たくましく生きる佐賀の子どもを育む」ということで、これが配られましたので、これについて簡単に説明します。

まずは表紙をめくっていただいて、ページ数が小さいので、右隅に書いてありますが、5、6のページ、第5波と第6波のグラフです。5波と6波は状況が違いますですね。10代とか10歳未満という数も、6波はやっぱり上のほうに来ているしということで、第5波のときは20代がかなり、この辺がワクチン接種と関係があるのかどうかというところはあるんですが、ただ、県は今の状態が第7波ということは言われませんでした。6波の継続なのか、第7波なのかは、後で判断せざるを得ないだろうということでした。

いずれにしても高止まりという状況です。

次がページ数でいくと、9ページ、10ページです。

佐賀県教育委員会の今年の重点プロジェクトというのは4つあります。「唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト」、「プロジェクトE」、「部活動改革プロジェクト」、「さがすたいるスクールプロジェクト」という4つの大きな課題です。

13ページ、「プロジェクトE」ということで、これはデジタル教育のことです。武雄市は進んでいるほうではありますが、こういったことで県の取組に合わせて武雄市も頑張っていくかと思っております。今からデジタル教科書を多く使う機会が増えてくるかと思っています。

15、16の「部活動改革プロジェクト」は、大庭委員さんから説明してもらいます。

17、18の「さがすたいるスクールプロジェクト」ですけれども、鳥栖、基山辺りの県東部地域に特別支援学校ができるというようなことで、すぐにはできませんけれども、そういうこととか、あるいは夜間中学の準備に取りかかっているというようなことで説明があったところです。

では、部活動のことについて。

○教育長職務代理者

時間も限られていますので、以前に一ノ瀬委員さんの代わりに参加する機会もありましたし、大体年に2回、この春の会議がいろんな発言がなされて、新しいスタッフの下で教育長さんと

各市町教育委員会の代表者の集まりということで、前日も皆さんには定例の教育委員会とか方針のところでも出しました部活動の地域移行ということでは、なかなか武雄市なんかもそうかもしれないけど、佐賀県では昨年から多久市と基山町のモデル校の取組等は話しました。学校の部活どうかすると、教育委員会がまだ時期尚早じゃないかと、それはもう少し様子を見ながらというふうに言われる人も多くありました。でも、今日の緊急提言じゃないですけど、出ているように、スポーツ庁のホームページを見ても、2023年、要するに来年の令和5年からは積極的に行くんだというふうになっています。さっき教育長が言われた、我々みんなが受け皿あたりのことも考えていくし、先生方の動きも応援せんといかんしということで、教育長さんから別個に、本当はすごい資料が出まして、チーム佐賀、オール佐賀で支えるということで、未来プロジェクト委員会というのが教育長さんを委員長にして去年から立ち上げられています。

それで、今後こういう提言がどんどんなされてくるとは思いますけど、今、県で話題になっているのが総合型の地域スポーツクラブ、武雄ももちろん積極的にされています。あと、学校ですね、学校長さんとか部活の先生方の意識、今回は教育長さんの提言で県の教育委員会が主なので、なかなか武雄市でいけばスポーツ協会、体育協会の方々は、ひよっとすると、えっ、そんなのがあるのぐらゐの意識かも分かりません。学校の校長さんたちは、えっ、そんなに急がんといかんのかという、多分今度は危機感を持たれていると思います。

具体的な内容は個々に資料を見ていただくような形になると思いますけど、今度5月12日に全国では長崎県の長与町、太良の先ですね、そこが今中央のスポーツ庁から1人人員を派遣してもらい、九州ではもちろんですけど、全国でも早い取組をされています。そこを白石の元校長と、武雄にもおりましたけど、2人で視察に行つてこようと思っています。僕は基本的に立場としてはスポーツ少年団のほうでもどうなるかというので、今、その元校長と私がスポーツ少年団の県の副本部長なんですけど、スポーツ協会のほうからももう少し働きかけないと、教育長さんとか学校長さんだけではなかなか意識が浸透していかないんじゃないかと、地域の受け皿の部分でですね。そういうことで勉強してきたいと思いますので、また報告は次回にでももう少し資料でも出して説明したいと思います。

以上です。

○教育長

そしたら、県の資料を終わらして、私のほうはレジュメのほうに行きますが、その市町の協働会議、これ以外、県の目標では、そこに書いてあるような項目で、小学校高学年の教科担任制の推進とか、いろいろ言われました。その中で一番下の行、4行目の真ん中に、SAGA部活の推進ということで、さっきの資料が示されたところです。

最後に、県立学校における生理用品の配置ということで、県立学校と武雄市が進めようとしている生理用品の配置はほとんど同じ取り組みです。この事業のスタートは生理の貧困という

ようなことで貧困対策からでした。

4番目、生徒、学級数ですけれども、これは始業式、入学式現在の実学級ということで言っております。学級数としては、小学校がトータルでプラス3学級、子どもの数は逆に34人減、中学校は学級数の増減はなしで、子どもの数が6人減ということになってきますけれども、学校の統計は5月1日現在というのが一番大事なものですが、この数と今のところ変わっていません。5月1日現在もこの数になる可能性が強いということでございます。相変わらず特別支援学級が増加するという傾向は武雄市だけじゃなくて、佐賀県全体の問題ではございます。

その他の2番目は、今年度の武雄市内の研究指定校です。今年から新たに東川登小学校が人権教育の研究指定校ということで文科省からと県の同時指定ということです。そして、デジタル教科書の実証事業ということで、ほぼ各学校に国から来るデジタル教科書、これはどの学校も小学校5年生以上は英語ということで決まっていますが、2教科、希望したいところは次の教科まで希望していいですよということで、学校によっては算数とか数学とかを希望しています。そして、市の単独予算で3教科目を希望したいところは希望していいということで、3教科選んでいる学校もございます。

そういったことで、デジタル教科書がこれまで以上に進んでいくということですが、ただ、デジタル教科書がいいのか検証が必要ですよね。紙の教科書がやっぱり使いやすいと思っている先生はおられるし、視力は大丈夫なのかとかということで、今から検証が進められていくかと思えます。そして教科によって使いやすい教科と使いにくい教科とか、いろいろあると思えますので、そういった検証が進められていくと思えます。

県の指定校ということで武雄小学校は昨年に引き続き授業改善の指定です。

そして、市の単独指定として北方小学校と北方中学校は個別最適な学びということで2年目に入っていきます。

最後のその他ですけれども、今年は節目の学校がありまして、武雄北中学校は50周年、御船が丘小学校が30周年ということで10月中下旬に予定されております。それと、学校とはちょっと関係ありませんけれども、如蘭塾が80周年という節目の年になっています。如蘭塾の紹介もかねて、5月の校長会は如蘭塾で開かせていただくというようなことで予定しています。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。教育長さんのほうより報告等々いただきましたけど、皆さんからお尋ねしたいことありましたら、どうぞ、教育委員さんお願いします。A委員さん。

○A委員

先般、社会福祉協議会の評議員会に出たときに、この生理用品の配置の件で質問が出ました。私もうろ覚えでしたし、教育長がおっしゃったとおりで、この場で部長のほうから議会答弁の中で回答があったことしか覚えていなかったもので、どういうふうに進捗していくのかというの

を、もし分かる範囲で構いませんので、教えていただきたいですし、もしよかったら、社会福祉協議会の評議員会の中で出たので、その具体的な内容を後ほど送っていただければと思いますが、いかがでしょうか。

○学校教育課参事

各小中学校に5月中に設置を終わらせたいと思っております。今その準備に取りかかっております。4年生以上が使うトイレを中心に、トイレの中に個室が何個かあったら、その個室1個だけにそれぞれ置くように準備をしています。ケースに入れて貼紙を貼って、なくなったら生理用品を補充していただくということを養護の先生にお頼みしている状態で、用品がそろえば、すぐ始められるようにということで準備を今しているところです。

○OA委員

ありがとうございます。よろしくお願いします。

武雄市も積極的に進めなきゃいけないんじゃないかという、何かメディアで生理の貧困について流れたちようど後ぐらいのその評議員会がありまして、佐賀県とか武雄市はどうなっているんだという質問が出たんですけども、私もうる覚えだったので答えることができなくてですね。すみません。

○教育長職務代理者

ほかにありますか。B委員さん。

○OB委員

これにはあんまり関係ないかもなんですけど、今トイレの話が出て、前から気になっていたことを今思い出したんですが、昔からある学校の造りの男子トイレが結構、トイレをしているところが廊下から丸見えの学校があったような気がしています。小学生からとか中学生から話を聞いたことはないんですけど、通る私のほうが躊躇してしまったとかというのもあったので、今後、いろんな男女のジェンダーの感じとかもあるので、本当にすごく廊下から結構丸見えの後ろ姿があるとしたら、そこも今後気をつけていかないといけないのかなとちょっと思い出しまして、よろしくお願いします。

○教育長

私は学校訪問のときトイレをよく見て、去年は洋式トイレが何個あるかなと思いながらずっとトイレに入っていったんですが、委員さん方もトイレの前を通るときには、気を付けていただければと思います。私も気を付けていきたいと思っています。ありがとうございました。

○教育長職務代理者

教育委員の学校訪問の折とか、総務課なり、施設関係についてはお互いに気をつけながら、またできるところからやっていきましょう。

ほかに委員さんのほうからないでしょうか。よろしいですか。

じゃ、先に進めていきます。

5番、まず、議事に入りますが、公開議事ということで提出議案がございます。

提出議案、第1号議案、レジュメの2ページになります。第1号議案 武雄市新文化施設エリア整備基本計画策定委員会設置要綱について。お願いします。

○新文化会館準備室長

文化課として武雄市新文化施設エリア整備基本計画策定委員会設置要綱についてお願いしております。

武雄市文化会館につきましては、昭和50年の開館より46年が経過をいたしまして老朽化が進み、耐震不足等、様々な機能上の問題が顕在化しています。また、利用につきましても一部の人に限られ、誰もが気軽に利用できる施設とは言い難い状況となっているところでございます。

また、昨年、令和3年度に新しい文化の創造、文化によるまちのにぎわいの創出を目指して、武雄市文化のまちづくり構想というものを策定いたしました。この構想の中で武雄市文化会館についても触れておりまして、新たなまちづくりの拠点となる施設として整備が必要ということで位置づけておるところでございます。

こういった中で、文化会館を建物だけでなく、庭園などを含めた新文化施設エリアとして今後整備を行っていく必要があるというふうに考え、今年度、基本計画の策定を予定しておりまして、有識者会議の方に御意見をお聞きするものでございます。

委員の選定につきましては、現在進めておるところでございます。学識経験者の方は県内外の専門家の方、また、市内におきましては文化団体や観光、福祉、子育て世代など様々な分野の方に委員のほうに入っていただきたいということで考えているところでございます。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。2ページ、3ページにかけて提案理由等々を述べていただきました。

委員さんたちのほうから中身を読まれて何かお願いなり、質問なりございましたらお願いいたします。C委員さん。

○C委員

私も文化会館は週に二、三回は使っているときもありますけれども、エリアというのはあそこの今のあのエリアを中心に考えるということですか。

○新文化会館準備室長

そうです。建物だけでなく、庭園とか駐車場とか、そういったところを含めて全体として整備のほうを考えていきたいと思っています。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

ほかに皆さんのほうからないですか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、議案提案ということで御承認いただく委員さん挙手をお願いいたします
〔賛成者挙手〕。

進めていただきますよう、よろしくをお願いいたします。

提出議案は1つで、次は報告事項になります。4つあります。

まず、自治公民館長の委嘱についてということで、次のページ、4ページから報告を関係課
のほうよりお願いいたします。

○教育総務課長

4ページは自治公民館長の委嘱ということで、今4町のほうから提出されておりますが、4
公民館、計7名の方について交代になっておられますので、今回報告ということでさせていただ
いております。

以上です。

○教育長職務代理者

一応まずは公民館長の委嘱については4つの町から出ているということで、そこに御氏名が
ありますので、確認方よろしく願いしておきます。

それでは、②番、職員配置について。これも総務課長さんのほう。

○教育総務課長

②からの5ページから8ページにつきましては、市の職員及び学校の用務員さんとか生活指
導員さん等の名簿を掲載しております。

以上です。

○教育長職務代理者

今年度は学校訪問があることを楽しみにしていますが、各学校行かれるときは、こういう
方々もおられることも含めてお名前を少しでも早く覚えていただければありがたいと思います。

各課から何か追加したりとかございませんでしょうか。よろしいですか。

じゃ、報告ということで先に進めます。

③図書館の選書について。今回は別冊じゃなくて、レジュメの9ページから一緒にとじてあ
ります。図書館の選書について何か御質問等ございませんか。または追加での御説明とかあり
ませんか。どうぞ。

○OA委員

先ほど人事といいますか、職員の件でお尋ねなんですけど、5ページのみんなの笑顔係、こど
もの笑顔コーディネーターの方が6名いらっしゃいますが、それぞれ担当地区とかがあるので
あれば、ちょっと教えていただきたいです。

○こども未来課長

こどもの笑顔コーディネーターですが、まず、中野コーディネーターが武雄小学校、古賀
コーディネーターが御船が丘小学校、馬原コーディネーターが北方小学校、大串コーディネー

ターが朝日小学校、山下コーディネーターが山内西小学校、野田コーディネーターも御船が丘小学校になります。古賀コーディネーターが武雄町の公民館長さんになられましたので、2人で御船が丘小学校のコーディネーターということで配置をしております。

以上です。

○教育長職務代理者

教育委員さんたちも全てお顔とお名前が一致するわけではないと思うので、1度はコーディネーターの方々とも顔合わせはできたらいいなと思うところもありますが。A委員、今のでよろしいですか。

○A委員

大丈夫です。ありがとうございました。

○OD委員

それぞれの担当の学校にいらっしゃるということですけど、ほかに学校はいっぱいあるんですが、何か笑顔コーディネーターの方に相談したりとか、そういうことでほかの学校の方も関わっていただきますね。

○こども未来課長

コーディネーターの今説明した分が拠点校として配置をしております、あと、訪問支援という形で全小中学校のほうの担当をするようにしております。

すみません。また上から言いますと、中野コーディネーターが武雄小学校と北中校区です。古賀コーディネーターと野田コーディネーターは御船が丘小学校で、野田コーディネーターには川登中学校区も担当していただいています。馬原コーディネーターは北方小学校、中学校になります。それと、大串コーディネーターが朝日小と橘小になり、中野コーディネーター、古賀コーディネーター、野田コーディネーター、大串コーディネーターは武雄中学校も担当していただきます。山下コーディネーターが山内中学校区の担当という形で訪問支援をしていただくようにしております。

以上です。

○教育長職務代理者

以前も教育委員会が出たように、各学校が十分知らないので、何かそういう紹介をPRするようなことが出ていましたので、ぜひそれはしていただければありがたいと思います。

ほかに。2番目の職員配置に戻っていましたが、よろしいですか。

じゃ、3番目、図書館の選書については特にございませんでしょうか。

ないようでしたら、4番目の各課からの行事報告。25ページから教育総務課からありますが、何か付け加えたいこと、報告、また、委員さんから確認したいこと等ありましたら、挙手をお願いいたします。どこからでも。

○こども未来課長

28 ページなのですが、行事報告で一番最後の4月22日の放課後児童クラブ巡回支援事業（篠田整形外科）の分のところが、この頃コロナの陽性者が多く出ていたということで4月の巡回支援事業は中止をいたしまして、5月27日にまた巡回支援事業を上げているんですが、ここに朝日元気っ子クラブの巡回訪問をしていただくようにしております。この後ずっと予定がずれていくという形で対応したいと思っております。

以上です。

○教育長職務代理者

28 ページの分の4月22日の分が5月27日にそのまま朝日元気っ子クラブということだそうです。

ほかにご覧いませんか。委員さん方から、どうぞ。

○文化課長

報告ではないんですが、よろしいでしょうか。

武雄の大楠について報告をさせていただきます。

武雄の大楠、武雄神社の西側のほうにありますけど、大楠が弱っているといったところで、樹木医の方とかに診てもらったところ、枯れと腐食というのが広がっているといったところもあります。そういうことで、保護と制限というのが必要であるというような御意見をいただいております。今年度、令和4年度当初予算で樹勢回復措置の予算がありますけど、この分で根起こしと土壌改良等の措置を行うようにはしているんですが、大楠が休眠する冬場にそういった対策を取りますので、今の時期はどうしてもまだできないといったところになります。

そういうことで、大楠の根の部分の踏み固めを防止して、あと、枯れ枝の落下により見学者の安全確保というのもありますので、連休前の明日から観覧場所というか、見るところの立入りの制限をさせていただきます。ただし、見学はできるような状況にはしておきますけど、特に大楠を見て右手に柵外に土の部分があるんですけど、そこにも根が張っておりますので、そこを踏まないようにするために立入りの制限をしたいというふうに思っております。看板での周知と、またあと、ホームページでも御協力について周知をさせていただきたいと思っておりますので、御報告でございます。

以上です。

○教育長職務代理者

武雄の大楠といったら、神社の裏ですよ。委員の皆さんもそうでしょうけど、都会から来たときには必ずあそこに連れていっていますので、連休中、お客さんがたくさん来られるでしょうから、新幹線の前には武雄のシンボルでしっかりした大楠にまたなりますように、よろしくをお願いします。

今の報告等も含めて。ほかの課から追加報告等ございませんか。よろしいですか、委員さんたちから御質問よかですか。A委員さん。

○OA委員

教育長もおっしゃったんですが、「ぼぼちゃん」、どういった経緯でこうなったのかということと、これから大体どういうことをしていこうかということがもし分かれる範囲があれば、教えていただきたいんですが。

○こども未来課長

今回「ぼぼちゃん」との協定を結ぶに当たっては、ハブ都市・新幹線課の移住・定住の担当職員からの提案でというふうに聞いておりました、武雄市の子育て環境のよさを「ぼぼちゃん」を使ってPRをしていきたいということでの協定となっているというふうに聞いております。

今後の活用については、「ぼぼちゃん」だけじゃなくて、知育玩具を御寄贈いただけるようなお話がありまして、そこについてはいろんな提案を受けて、地域の子育て団体とかに提案を受けて活用していただくような方法を取りたいというふうに言っておりました。

また詳しくは周知がされるのではないかと考えております。

○教育長職務代理者

子育て支援センターでは活用の計画は今はないんですか。

○こども未来課参事

今のところ、しっかりとした計画はないんですが、事あるごとに「ぼぼちゃん」を使ってと言うことで、発行紙を出すときにも「ぼぼちゃん」の写真を使ったりということアピールをしていきたいというところは、今の予定では5月号には載せたいなということ動いてはいますが、まださらに詳しいところまでは至っておりません。

○教育長職務代理者

A委員さんのほうが先にいろいろ情報が園から入ってくるか分かりません。また報告ください。

○OA委員

フェイスブック上では営業部が担当というふうになっていたので、だから、あんまり御存じじゃないのかなと思っていたんですが、もしそちらから教育委員会のほうに何か提案等があったら、いや、新聞なんか100体ぐらい「ぼぼちゃん」が来ると書いてあったので、それはどこに行くのかなと思って、うちは来るのを待っているんですけど。

○図書館・歴史資料館長

これについてはずっと打合せはしながらやってきていまして、主観は先ほど言ったように子育てのことを全国に発信したいということで、ですから、先ほど言われたような今から多分募集をします。その中で「ぼぼちゃん」に限らず、いろんな遊具を個人でも何でもいから、そういう団体に貸与するという感じでもやっていますし、子ども図書館としては「ぼぼちゃん」自体の人形も今も置いてもらっています。今後も、例えば、連休期間中、その「ぼぼちゃん」

と武雄市のオリジナルの「ぼぼちゃん」の制服もつくってもらったんですね、それで一緒に合わせた写真撮影会とか、子どもたちにそういう形で一緒にアピールしながら、今後、遊具等のまた活用はやるということで聞いていますので、そういうイベントだけはうちのほうもやっていますけれども、それ以外は営業部のほうでやられますので、またきちっとホームページ等も載るかと思います。よろしくをお願いします。

○教育長職務代理者

情報ありがとうございます。小さい子ということは、親はもとより、じいちゃん、ばあちゃんまで一緒に行くことがあるでしょうから、図書館であるとか、支援センターであるとか、保育園、幼稚園、そういうところで有効に活用いただければ、武雄のさらなるPRになるかなと思いますので、よろしくをお願いします。

ほかにごさいませんようでしたら、先に進め、教育長さんどうぞ。

○教育長

私がかかっている範囲で26ページを開いてもらっていいでしょうか。

26ページの行事予定の2番ですが、5月15日、体育大会、山内中と北方中ですけど、山内中は22日の予定です。そして、22日には武雄北中学校がどうも抜けている。これは3月末に、前年度で行事を出してもらったので、幾らか変わっておりますが、山内中は学校だよりを見る限り、22日で決定して、そして、武雄北中は抜けているのかなと思っています。

そういったことでこの体育大会はコロナ関係で延期になる可能性もあります。地元の学校の情報については収集をお願いしたいと思っています。

以上です。

○教育長職務代理者

その御確認をお願いします。学校から、場合によっては教育委員さんに案内が来たりするところもあるので、そこは基本的に案内があっても今回は無理かも分かりませんが、教育委員さん方も御注意方お願いしておきます。

ないようでしたら、④の報告事項は全て終わらして、公開できる報告事項で、先ほどの文化課からも出されたようなことで何か追加報告とかありますか。特別になれば、E委員さん。

○E委員

戻って報告事項になりますけど、文化課の30ページになります。

たけお音楽祭の第2回出演者会議というのを4月23日にあって、また5月も21日に第2回出演者会議ということですけど。

○教育長職務代理者

じゃ、後で回答いただくことで、ありがとうございます。

○教育長職務代理者

先ほどの件、文化課長さん。

○文化課長

先ほどE委員さんから30ページの分ですけど、4月23日が、たけお音楽祭第1回出演者会議でございまして、5月21日が第2回出演者会議ということで、4月23日のほうを第1回の出演者会議ということで訂正をお願いいたします。ありがとうございました。

○教育長職務代理者

何か追加報告や質問等があれば受けませんが、F委員さん。

○F委員

その他もいいですか。

○教育長職務代理者

どうですか、その他も含めていいと思います。どうぞ、F委員さん。

○F委員

すみません。学校の給食費について、新年度になって半期とか一括で納入が始まっていると思うんですけど、数日お休みしたとかは仕方ないと思うんですけど、長期で休まれた児童の方に対しては返金というか、そういうのは何か決まったシステムというか、返金の決まりみたいなものがあるか、小中学校でお伺いしたいんですけど。

○教育総務課長

各学校で学校給食に関して規定があるんですけど、大体前もって骨折とか、そういう長期になる場合に届出をされたら、7日以上は返金をするというような決まりがあります。今回、コロナに関しては例外ということでさせていただいていますけど、通常はそのような取扱いでということになっております。

何か問題とかあったんですかね。

○F委員

いいえ、ちょっと小学校と中学校で対応が違うみたいなことを聞いたものですから、何か市として一律な決まりがあるのかなと思ってお伺いしたんですけど。

○教育総務課長

学校ごとに一応規定というのがあります。

○F委員

各学校で決まっているので、学校が変われば、変わってくるということでいいんでしょうか。

○教育総務課長

大体7日間というのはおおよそ合っていると思いますけど。

○F委員

それは自分が申請をしないと、戻ってこないということでしょうか。

○教育総務課長

そうですね。

○F委員

分かりました。ありがとうございます。

○教育長職務代理者

多分、F委員さんが言われる、小川課長さんも学校関係の校長先生方も何人かおられますので、多分学校によって違うでしょうけど、学校のほうでは規定、内規というのがあって、春先、3月ぐらいに給食とか、そういうのでの調査と同時に、前もってこういう学校規定というのがあると思うので、そこは小川課長さん、もし校長会とかなんかの機会に各学校の内規というか、規定集を再度確認されたほうがいいと思います。やっぱり学校によって温度差があっては、それはF委員さんが言われるように、条件が異なるので、そこは統一されたほうがいいかなと思うので。

○教育総務課長

確認したいと思います。

○教育長職務代理者

何か今のことで子どもさんをやられていて御存じの方とか。B委員さん。

○B委員

自分は学校行きたくても学校が閉鎖になってとか、それがずっと続いたときにも返金がないとなると、その分、私も経験者なんですよ、結構二、三週間行けないときとかがあったときに、その分、お昼は家で見ないといけないわけで、その分がちょっとでも返ってきたら助かる家庭はいっぱいあったかなと。それは小中に限らず、保育園でも思ったことではあったんですけど、多分仕入れの問題とかいろいろあるとは思いますが、自分の意思でなく、学校が学級閉鎖とか学校閉鎖になった場合は、そこも規定の中に入れていただいてもいいのかなと、保護者の立場から思いました。

○教育長職務代理者

小中学校ならでは、また、武雄市ならではというか、完全給食は武雄市は歴史もありますし、その辺は未納者対策だけに学校はばたばたしていますけど、その入りのところも大事なところは確認をしていただくような要望ということで、F委員さん、B委員さん、いいですか。何か課長さんからよろしいですか。

○学校教育課長

今言われたのを確実に確認していきたいと思います。ありがとうございました。

○教育長職務代理者

よろしく願いしておきます。

その他に入っていますが、ほかに何か最近気づいたこと、4月1か月があつという間に過ぎましたけど、子どもたちの様子、学校の様子、文化、生涯学習、全てでもいいですが、何か武雄市が活気にあふれるようなまちになりつつあるとは思いますが、委員さんたちから気づかれ

たことで、1回ここで共有したいというようなことはありませんか。どうぞ。

OB委員

何かいっぱい言っているような感じで。2点ほど要望兼質問です。

今年4月が始まって、とても暑い日とかが増えて、いつもこの時期から私は心配をするんですけれども、子どもたちのマスクについてです。

マスクをしながら体育をしていると子どもが言ったので、ちょっと心配になってネットで「体育、マスク」とか入れたところ、何かスポーツ庁のホームページが出てきて、スポーツ庁では体育のときは特段マスクは求めないみたいな感じで書いてあるんですよ。なので、武雄市としては校長会とかで体育の規定がどういう話になっているか。聞いた話によると、部活のときは外していいという話も聞いたんですけど、部活と体育はどう違うんだろうとちょっと思って、自分がやっぱりマスクをして運動をしたときにどれぐらい息苦しいかというのを、小学生とかを考えたときに、とても心配になって、ある人と話していたときにも、コロナではすぐ死なないけれども、特に子どもたちはですね。でも、熱中症では死ぬ危険があるもんねとさらっと言われたときに、私はそれは怖いなと思いましたので、体育のときとかの子どもたちのマスクの件、プラス、登下校のときも1人で帰っている1年生の子がマスクをしっかりと、汗だらだらしながら帰っているので、少しマスクの使い方というか、1人のときはとか、外のときはいいですよというのが少し緩和されたら、子どもたちも苦しくなくなるんじゃないかなと思って少し気になっています。

あと2点目が、コロナ禍がこうやって2年間今続いていて、先ほど大庭職務代理も学校訪問がちゃんとあるといいねと言われたんですが、できれば今年の学校訪問は3年前みたいにたくさんの方で教育委員会行けて、あとプラス、その学校訪問した後に、ここ2年、校長先生とかと話をする機会もなかったもので、顔も覚え切れなかったりとか、いろいろあったので、やっぱり学校現場から離れたのがすごく寂しかったです。状況的に授業参観や役員会なども開かれるようになってきましたので、ぜひ学校訪問を3年前の状態に戻していただけたらうれしいなという要望です。

すみません。よろしくお願いします。

○教育長職務代理者

2つ目は要望という、1つ目は要望ばかりじゃなくて、ここ2年間の取組はありましたし、もうしばらくは続きそうですので、そこについて何か、これは学校教育課長さんは来られたばかりで、去年までどうなっていましたか、体育の授業でマスクするというのは何か話出たですかね。我々、そういうのを知っていましたかね。

OB委員

子どもに聞いたら、そうやって体育のときは……

○教育長職務代理者

先生によってしている。

○OB委員

それが校長会で決まっているのかどうかと思って。

○学校教育課長

ありがとうございます。確かに暑くなって熱中症のほうも心配になってきました。校長会でどういうふうな話になってきたのか、また、通知のほうは出していると思います。冬はそんな気にならないんですけれども、暑くなったときには熱中症ということで、苦しかったらマスクを外すというような、武雄だけじゃなくて、そういうふうになっていますし、登下校時も外していいと。その代わり間隔を取ったり対策を取りながらという条件をつけながら、子どもたちには指導してきています。

詳しいところは通知を見て、確実に指導のほうを、また、変更点、さっき言われた分、考えられるところは対応していきたいと思っております。

○教育長

マスクをしてなかったら自動的に要待機者ですから、何も症状がないのに学校に来られないような状況になるんですよね。マスクをしなくていいという時代が来れば、学校は助かるんですけどね。苦しめているわけじゃないんですよ。増えれば、マスクを何でしとらんやったかと言われるし、暑いとマスクを取らせてよくはないかと。これがぶれてくるんですよね。6月になると、プールをどうするかと。またそういう問題が出てきます。

○教育長職務代理者

やはり最初の開会の教育長の挨拶にあったように気の緩みというか、予防以外にはないと思うので、体育の授業等については、この前の教育長の県の会議の中でも教育長さんたちの中には、佐賀県は全国でもそういう周知は県の教育長さん、知事さんがああいうふうにどんどん言われるから、佐賀県はいろんな部活動でも周知しているんですよ。福岡県とか熊本県とかめっちゃちゃんなんですけど。この前、出たのは、一生懸命、校長先生以下学校ではされていると、それが社会体育になったら、指導者が一般の方が多いのでなかなかルーズで、社会体育にさっきの部活動が地域移行したらもっとルーズになるんじゃないかという、そういう意見が出たところもございました。しかし、それは周知していくというかな、その辺が指導者の意識、学校で言えば、先生方の意識、部活の、体育の先生の意識、課長さんが言われたようなことでして、いましばらくはそこに任せるしかないところはあるかも分かりません。また検討が出たら、お待ちください。

○OB委員

いや、大丈夫です。本当に別にマスクを外させてと言っているわけじゃなくて、何か子どもたちと話していて、自分の子だけじゃないんですけど、最近、頭痛を訴える子どもが増えたなと思って、よく考えたら、やっぱりこのマスクも一つの要因じゃないかなと思ったものですか

ら、すみません。いつも心配性の意見で。

○教育長職務代理人

いえいえ、それは大事な御意見だと思います。ありがとうございます。

○教育長

例えば、昨日の武雄市の陽性者の数は10代と10歳未満で19人なんですよね。全体が27人やったかな、27分の19と、びっくりするような数になりよるとですよね。ちょっとこれほどうしたらいいの。高校生もいるとは思いますが、なかなか減らない状況です。

○教育長職務代理人

教育長が言われたように、高校なんか部活動しよるときはそうでもないけど、部活が終わった途端にしゃべりよるし、一緒に飲食もしよるし、部室でなかなかマスクせろと言うけどマスクしている子はいないという御意見もありました。だから、それは親さんが子どもに言うか、指導者がしっかり徹底するか。プロのああいうテレビで見たら分かるように、僕はサッカーしかあんまり知らないですけど、それは特に周知していますもんね。そういうのが種目によって随分ルーズらしいんですよ。だから、そういうのを周知していけば、下部まで行くと思いますけど。ぜひ教育長さんの言葉を、すみません、補足して。

○教育長

佐世保市は、学校ではあちこちでクラスターが発生しているので、5月2日を全部臨時休業にするという報道があっていましたが、あの手この手でいろいろ考えていらっしゃるようです。

○教育長職務代理人

ありがとうございます。

ほかに。教育委員さん、D委員さん。

○OD委員

昨年は武雄市の教育について、4年度からのことについて私たちもしっかり見させていただいて検討するという機会を取っていただき大変感謝をしているところです。今度、今年度に入ったら、昨年度の点検評価ということでまたあるかと思うんですけども、これについても一応それを私たちも見させていただくことによって、より理解が深まるということで、できたら、去年が6月にこういうのをお配りしていただいたんですけども、それを1か月とか早くしていただくことができたら、また見る機会、また質問とか、それにお答えしていただくというような時間とかも少し取ることができるんじゃないかなということを思ったものですから、可能でしたらお願いをしたいところですけども、いかがでしょうか。

○教育総務課長

そしたら、6月の1か月前と言ったら、次5月ですよ。次5月18日が予定なので、そうですね、まだ各課に評価をしてくださいますというようにもしていないので、検討させてくだ

さい。

○OD委員

昨年度のうちに、ある程度の評価というのはできているのかなとちょっと思ったりしたものでですね。

○教育総務課長

今から評価をするんですね。

○OD委員

今からですね。

○教育総務課長

はい、すみませんが、ちょっと5月の定例会に出すのは厳しいかなと。

○教育長

郵送で送るということはできんとですか。

○教育総務課長

郵送で、そうですね、定例会じゃないときに。

○教育長職務代理者

スケジュールの絡みもあろうから、今、教育長さん言われるようにできたところで。

それでもいい。集めてまでされるのはなかなか大変でしょうから、そこは無理なときは郵送等々で、できる範囲で。

○教育総務課長

そうですね。5月の定例会のときにお配りは難しいかなと思うのでですね。すみません。6月の途中でですね。はい、分かりました。

○教育長職務代理者

何かありますか。C委員さん、どうぞ。

○OC委員

スクラムについてないですか。

○教育長職務代理者

スクラムについて説明、資料がありますがということですが。誰か。学校教育課長さん、何かありますか。こういうのが配られているんです。

○学校教育課長

スクラム、昨年度20名でしたが、今年度は中学3年生が減りまして7名に今のところなっております。スクラムに楽しんで行く子も増えたという声やバスで自分で行くような子、また、学校は行ききらんやったけど、そこには来るようになった子がたくさんいるということで、大変いい話というか、声が届いております。本年度もぜひ子どもたちにそういう支援ができるようにと協力して支援していきたいと思っていますところです。

OC委員

この今年の名簿ですね。これ見ていると、スクラムの一番最後ですね、右側の列の一番最後に、これは学校教育課の担当になるわけですか。5ページの組織の名簿ですね。

○教育長職務代理者

レジュメの5ページにメンバーが書いてある、そのお二人でしょうか。お願いします。

○学校教育課参事

そのお二人については学校教育課の会計年度職員さんになります。

OC委員

組織的にはその管轄は、生涯学習課のもう一つ上の学校教育課の中に入れて欄外みたいな感じで書いてあるからですね。

○教育長職務代理者

場所が学校教育課の中に位置づけられ……

○学校教育課参事

そうですね。

○教育長職務代理者

間違いで。

○学校教育課参事

来月から学校教育課のほうに入れたいと思います。すみません。

○教育長職務代理者

今年は如蘭塾 80 周年という報告がありましたが、あそこも如蘭塾の持ち物ですので。

次回の開催日程につきましては、先ほどから出ているように、5月18日水曜日、15時からこの4階会議室で行われます。

閉会後に事務局より連絡があるようです。

特にありませんでしたら、新しいメンバーでの4年度のスタートをいたしました。

以上をもちまして4月の定例教育委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。

午後4時 17 分 閉会